

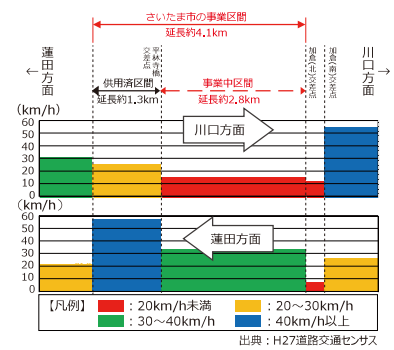
●4車線化整備により期待される効果

①交通の円滑化

現在、事業中区間やその前後区間で旅行速度が低下しています。特に、混雑時の旅行速度\*は、20km/h未満まで低下している区間もあります。事業中区間の供用開始により、旅行速度の改善が図られ、広域幹線道路としての機能が確保されます。

\*旅行速度：調査単位区間延長を信号や渋滞等による停止時間を含めた調査単位区間通過の所要時間で割ったもの。

■整備前の旅行速度（混雑時）



■川口方面に向かう渋滞状況



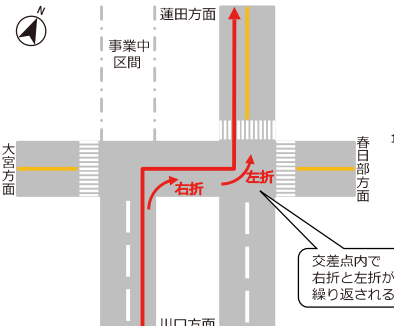
■蓮田方面に向かう渋滞状況



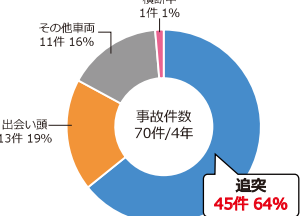
②安全性の向上

加倉（北）交差点は、岩槻区の中でも事故の多い交差点で、特に追突事故が多く発生しています。事業中区間の完成により、追突事故減少と安全性の向上が期待できます。

■加倉（北）交差点の現在の形状



■加倉（北）交差点と交差道路の事故類型



出典：交通事故総合分析データ（H26～H29）

交差点内で右折と左折が繰り返される

次のページには路線図があります



●事業の経緯

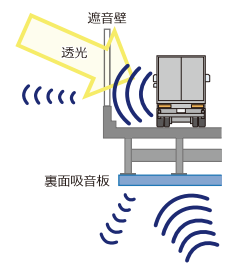
昭和43年度	埼玉県により事業化、用地取得着手
昭和44年度	工事着手
昭和57年度	東北自動車道の東側2車線の供用を開始
平成17年度	岩槻市合併に伴い、さいたま市にて事業を引継ぐ
平成18年度	蓮田市区間（関戸から蓮田市境）で4車線の供用を開始
平成22年度	さいたま市区間の馬込から平林寺で4車線の供用を開始

●整備イメージ



●周辺環境対策

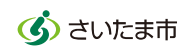
- ◎遮音壁  
遮音壁を設置することで、交通騒音を低減します。沿道への日照を阻害しないために、透光素材を使用します。
- ◎裏面吸音板  
東武野田線交差部の橋桁の桁下に裏面吸音板を設置することで、鉄道車両通過時の騒音等を低減します。



<p>計画についてのお問い合わせ さいたま市建設局 / 土木部 道路計画課 〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6-4-4 / さいたま市役所11階 TEL：048-829-1499 / FAX：048-829-1988 E-Mail：doro-keikaku@city.saitama.lg.jp</p>	<p>工事についてのお問い合わせ さいたま市建設局 / 北部建設事務所 道路建設課 〒330-8501 さいたま市大宮区吉敷町1-124-1 / 大宮区役所6階 TEL：048-646-3213 / FAX：048-646-3266 E-Mail：hokubu-doro-kensetsu@city.saitama.lg.jp</p>
発行：令和3年(2021年)3月(第1版) 改定：令和5年(2023年)12月	このパンフレットは、1,500部作成し、1部当たりの印刷経費は78円です。

一般国道122号 蓮田岩槻バイパス

ぐっとはやく もっと快適に



●事業概要  
事業目的

一般国道122号蓮田岩槻バイパスは、一般国道122号と周辺道路の交通混雑及び渋滞の緩和、東北自動車道岩槻ICへのアクセス強化、緊急輸送道路のネットワーク強化を目的として、蓮田市関戸から岩槻区加倉までの延長約9.1kmを全線4車線で整備するバイパス道路です。

さいたま市の事業区間は、岩槻区馬込から加倉までの延長約4.1kmです。現時点で、岩槻区平林寺から加倉までの約2.8kmが暫定2車線で運用され、その他の区間は4車線で供用済みです。事業中区間の供用開始につきましては、令和6年度内を予定しております。その後、全線4車線化を順次進めてまいります。

■現在の状況（岩槻区平林寺周辺）



一般国道122号蓮田岩槻バイパス（さいたま市の事業区間）

計画延長	約4.1km	道路規格	第3種第2級
幅員	一般部 12.25m	設計速度	60km/h
	橋梁部 8.50m	車線数	片側2車線（分離4車線）

